



私の作ったこの1冊

—— 編集者にきく ——

第29回「紙芝居」ができるまで

～絵本との違い・演じる楽しみ～

話者：童心社 編集者 中山佳織氏



2026年7月12日（日） 14:00～15:30

※今年度より開催時間を変更いたしましたので、ご注意ください。

場所：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール（板橋区常盤台4-3-1）

定員：40名（事前申込・先着順）

「紙芝居」とは、描かれた絵を1枚ずつ抜いて物語を進める、日本独自の物語形式ですが、皆さんはどのような印象をお持ちでしょうか？ 昔っぽい？ そもそも、絵本とはなにが違うのか、よく分からない？

今回は、講演会シリーズとしては初の紙芝居を取り上げ、絵本と紙芝居の両方の編集に携わってこられた童心社 中山佳織氏を話者としてお招きし、作品作りを通して感じてこられた紙芝居の魅力や歴史、演じ方のコツなどについて、たっぷりとお話させていただきます。

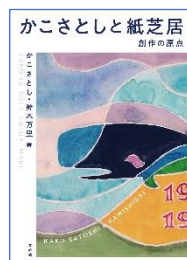
聞き終わったあとには、紙芝居を誰かの前で演じてみたくなるかもしれません。



▲『トラかな？ ネコかな？ どっちかな？』（童心社）
聞かせ屋。けいたろう／脚本、あべ弘士／絵



▲『はなくん』（童心社）
五味太郎 脚本／絵



▲『かこさとしと紙芝居 創作の原点』（童心社）
かこさとし／著、鈴木万里／著

■ 参加申込方法

6月22日(月)午前9時より、以下のサイトにて申込受付を開始します(先着順)。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000968.html>

■ 問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291

